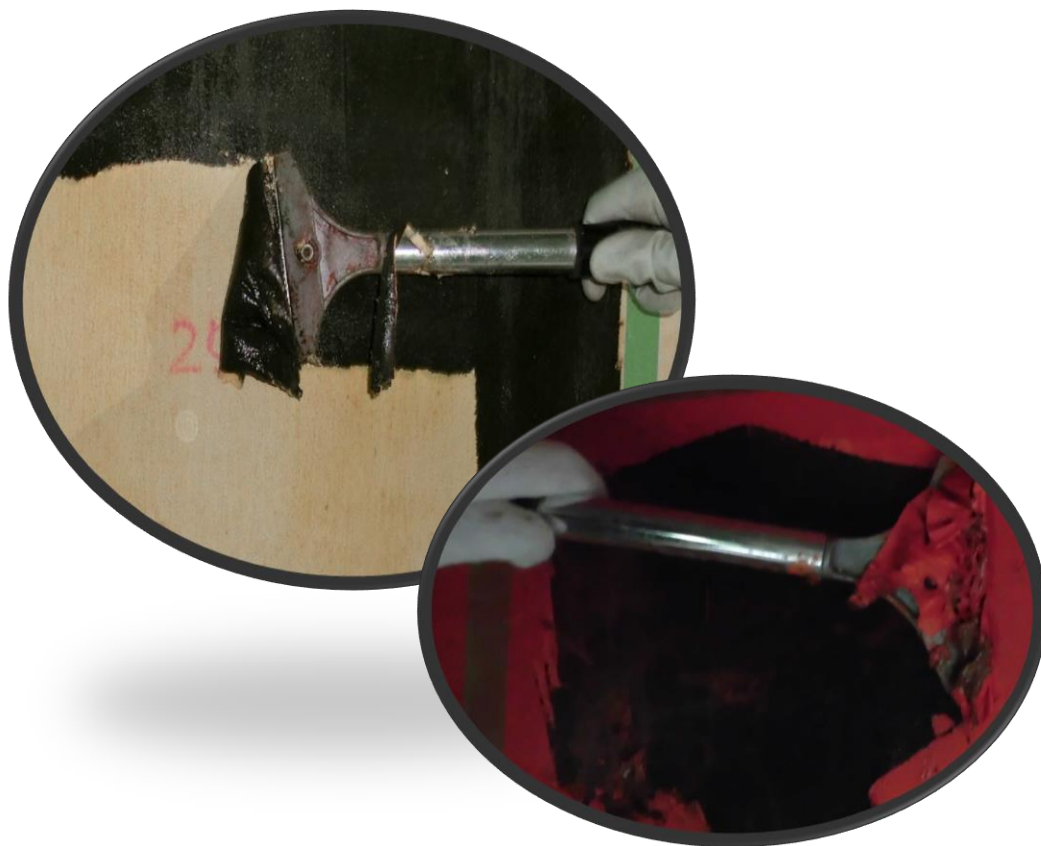


水性剥離剤 MT-BERON57

# MT-BERON57 シリーズ施工手順書



 株式会社 **エコクリーン**

三重県松阪市久保町 1587-1

TEL : 0598-20-2677

FAX : 0598-60-1557

### 施工上の注意

- 結露、水、鳥フン、泥、コケ等を事前に取り除くこと。
- 湿度 85%以上の場合は使用しないこと（剥離剤が垂れを生じやすくなるため）。
- 気温が 5℃以下の場合には著しく剥離性能が低下する恐れがあります。

### 安全衛生上の注意

- 取扱は屋外又は換気の良い場所で使用すること。
- 使用時は保護手袋、保護衣、保護メガネ、保護マスクを着用すること。
- 取扱後は手や顔等をよく洗うこと。
- 他の容器に移し替えないこと。
- 環境への放出を避けること。

### 応急処置

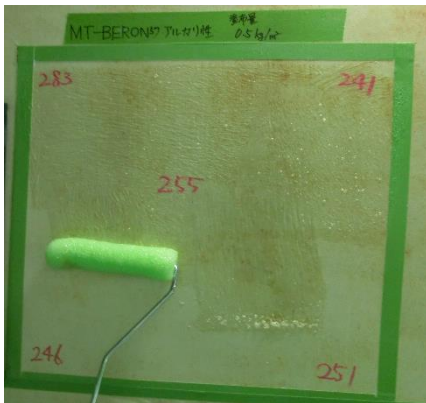
- 皮膚に付着した場合、汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
- 飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
- 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 眼に入った場合、水で 15 分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 下記の場合は、直ちに医師の診断を受けること。  
（眼に入った場合、飲み込んだ場合、皮膚刺激が生じた場合、気分が悪い場合、身体上の異常が生じた場合）

### 保管

- 容器を密閉して、直射日光を避け、火気、熱源から遠ざけて、涼しい所/換気の良いところに施錠して保管すること。

### 廃棄

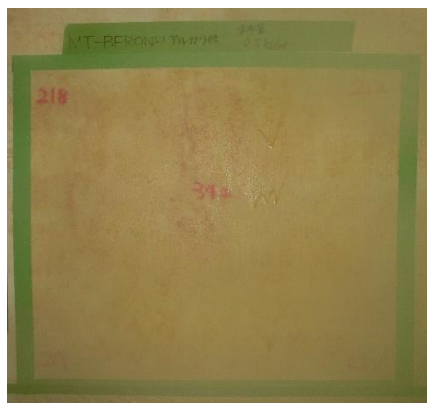
- 内容物/容器又は剥離した塗膜を廃棄する場合は、当該法規に従い、都道府県知事に許可された産業廃棄物処理業者に委託すること
- 使用済みの容器は、他の用途に使用しないで適正に廃棄すること。



1、MT-BERON57（アルカリ性、又は酸性）を希釈せずに原液のまま刷毛・ローラー・スプレーにより塗膜へ塗布する。（標準使用量  $0.5 \text{ kg/m}^2$ ）  
※刷毛又はローラーは水性用の道具を使うこと（油性用の道具を使うと剥離剤により溶解する場合があります。）



2、剥離剤が適量塗布できているかどうかを、ウェットフィルムゲージにて確認する。  
管理膜厚  $500 \mu\text{m}$  ( $0.5 \text{ kg/m}^2 \doteq 500 \mu\text{m}$ )



3、養生時間後、塗膜が軟化しているかどうかを、カッターナイフやスクレーパー等の鋭利な刃物で確認する。  
※養生時間は対物温度・気温・湿度等によって異なる可能性があるため、事前の試験施工によって判断することが望ましい。



4、塗膜軟化を確認後、スクレーパーにより旧塗膜を剥離させる。



5、剥離完了

6、剥離完了後に1回で十分に剥離ができなければ、もう一度1~4までの同じ手順で施工を行う。  
※基本的には事前の試験施工にて回数と塗布量を確認しておくことが望ましい。